

平成26年度宮崎県（都城市）地域社会弓道指導者研修会（報告書）

- 1 開催期間 平成26年10月11日（土）～10月12日（日）
- 2 開催場所 都城市早水公園体育文化センター（弓道場）
- 3 講師名 [氏名] [称号・段位]
派遣講師 加藤 出 範士・八段
鈴木 康弘 教士・八段
地元講師 鳥越 和弘 教士・六段
岩切 久実 教士・六段
- 4 種目 弓道
- 5 参加者数 45名（高校教諭4名、道場指導者16名、一般24名、警察官1名）
- 6 概要報告

（1）研修会経過

平成26年度宮崎県（都城市）地域社会弓道指導者研修会は、10月11日（土）・12日（日）の2日間、宮崎県内で指導・修練する弓道指導者45名が参加し、都城市にある早水公園体育文化センター（弓道場）で開催された。

派遣講師として福島県より加藤 出 範士・八段、群馬県より鈴木康弘 教士・八段においでいただき、地元講師の鳥越和弘 教士・六段と岩切久実 教士・六段とともに熱心に御指導いただいた。

前日打合会は、宮崎県公立武道館協議会 佐藤彦空 会長、都城市スポーツ振興課 肥後信行 課長、宮崎県弓道連盟 重信和行 会長、上野眞砂子 都城支部長、別府和啓 都城副支部長をはじめ、宮崎県弓道連盟役員、宮崎県公立武道館協議会（宮崎県教育庁スポーツ指導センター）の担当者出席し、研修日程や指導計画等について確認や協議を行った。

開会行事では、主催者のあいさつの後、講師の先生方から指導者研修会における心構えなどをお話しいただいた。

研修会は、加藤 出 講師が受講生の小玉靖子さん、押方慎一さんの介添えにより、「矢渡し」を行い、研修会のスタートを切った。続いて、一手研修として、4人立ち2射場で行射を行った後、基本体と射法八節の確認および要点の指導がなされた。その後、4班に分かれて個人指導および研修を行った。

二日目は、鈴木康弘 講師、鳥越和弘 講師、岩切久実 講師による「一ツ的射礼」の見取り稽古、その後、射技研修を行った。「道具の取り扱い」について、特に磔（ゆがけ）と射法八節のなかでも、特に『弓構え』から『離れ』についての講義・実技（見本）が行われた。

閉会行事では、加藤講師から受講生代表の恒吉智美さんに「修了証」が授与され、受講生を代表して倉内三郎さんがお礼のことばを述べた。

（2）日程

10月11日（土）	10:00	開会行事
	10:20～12:00	ウォーミングアップ、実技Ⅰ（介添研修、一手研修）
	12:40～16:40	実技Ⅱ 射技研修
10月12日（日）	9:30～11:50	ウォーミングアップ、実技Ⅲ 射礼（一ツ的射礼）見取り稽古、射技研修
	11:50～12:00	閉会行事

7 所感

今回の研修会は、台風19号が接近する中で行われた。指導者の研修ということで、県外講師の指導を受け、自分の癖や直すべき特徴、良さに気づいたようだった。受講生は、普段の体の使い方、用具の取り扱いについて見直していく良い機会となったようだ。また、受講生の井脇 悟氏が幹事長、別府和啓氏が副幹事長を務められ、研修会の運営をスムーズに行っていた。